

こんな講座がありました！（公民館主催講座）

つけ体験セミナー

秋の寄せ植え
春の寄せ植え体験が延期になり、秋も心配していましたが、なんとか開催できました。参加者の皆さんは、待ちに待っていたようで、楽しい雰囲気伝わってききました。

そのせいか、先生の見本越えの作品がいっぱいでした。



すずらん学級

陶芸体験
恒例の陶芸体験は、伊賀焼大内窯のみなさんの指導で、思い思いの作品を作りました。

花瓶、皿、プレート、湯呑、スプーンなどです。ろくろを回して、指の形をつけた湯のみなどを作る人もおられました。年内に焼きあがる予定です。



おやこでチャレンジ

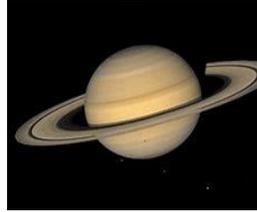
星空教室 冬
二回目の星座観測会が始まるころに、人工衛星が見られました。まずはじめに、太陽系の惑星の写真をしながら話を聞きました。

いよいよ、実際に望遠鏡を使って木星、土星、



月の観察です。

観察当日は、雲ひとつなくうっすらと、天の川が見えるきれいな夜空でした。次に、冬の星座の話を聞きました。



十二月のふたご座流星群とスバルなどについてでした。スバルを望遠鏡で見ましたが、目に見える以上にたくさんさんの星が見えました。

キッズつけざー

防災体験
都祁消防団の方の協力をえて、防災体験を行いました。

子ども達は、水消火器を使って消火訓練やホースの取り扱い方法を、放水訓練などを体験しました。

写真は、放水に取り組んでいる子どもたちの様子です。



アスレチック

奈良県立野外活動センター（吐山）で、アスレチック体験をしました。

小学校低学年の子ども達には、少し難しいコースがかなりありました。頑張って、チャレンジしました。

終わってから、珍しい「土アケビ」を見つけ観察をしました。



都祁散策

都祁氷室を訪ねて
秋晴れの一日、都祁散策を行いました。今回は、氷室神社（福住町）とその周辺を散策しました。

氷室神社に到着する途中で、復元氷室を見学しました。この復元氷室は、平成十一年に地元の方々が協力して作られ、毎年二月十一日に三千キロの氷を入れ、七月の海の日に氷室から出して氷祭りが盛大におこなわれます。



プチ田舎暮らし

野菜作りと収穫祭
最終回は、サツマイモの収穫と交流会です。田舎料理作りは中止にし、都祁地域の食材を使った山菜おこわ弁当（荻町：末広屋）に変更しました。

午前中にサツマイモ収穫、田舎料理を味わい、午後はコケ玉づくりをしました。害虫などの被害にあいましたが、予想以上の収穫でした。

収穫、弁当、コケ玉作り、どれも満足できる内容になり、参加者にも好評でした。



大和未生流



◆編集後記◆

師走のウンチク
コロナが流行し始めて、1年近くになります。

今回は、師走についてです。師走の語源についてのウンチクです。

○師（僧）が走る説
年末になるとお坊さんが自宅までお経を唱えに来る風習から

○年が果てる説
四季が終わる。年が果てる→年果つ（としはつ）→しはつ→しはす→しわす

○当て字説
日本書紀、万葉集で、12月をしわすと呼んでいたという記述より

令和2年もまもなく終わります。来年こそは良い年が来るよう願っています。